

視察（研修）報告書

令和 5年11月10日

府中市議会議長 様
創生会会長 様

会派名又は 創生会
議員名 真田 光夫

日 時	令和 5年10月16日（月） から 令和 5年10月18日（水）
研 修 先	愛知県豊田市、名古屋市（西山商店街）、滋賀県草津市（立命館大学 SOFIX）
研 修 コ ー ス	豊田市
研 修 タ イ ト ル	豊田市
参 加 者	創生会、公明党 11名
研 修 内 容	<p>中山間地域における高齢者の移動支援の取り組み ～たすけあいプロジェクト～ 名古屋大学から実証実験をしたいと要望があった 事務局：足助病院</p> <p>内容： 健康見守り：センサーで報告 助け合いカー：ポイントで支払い、ポイントが貯まる 専用の自動車保険に加入してもらう</p> <p>3年間の振り返り ア：足助、旭地区 右肩下がり：会員、利用件数、ボランティアドライバー数 S55年ピークに減少している ※申し込む前にすでにペアができているのが実態</p> <p>イ：稲武地区 地域の方がキャンペーンを行なっているので結果が出ている R3年のみ異常値、R5年に平常化 タクシーもあわせて検討している 3社（NPO、協議会、名古屋大学）で協力して行なっている</p> <p>未来都市 里モビリティについて 超小型モビリティ「コムス」改造して移動支援を行なっている 結果：自立性の向上や社会参加の増加により QOL が向上した</p> <p>経済産業省「多様なモビリティ普及推進会議」 企業版ふるさと納税の活用 R4：丸尾計画事務所（姫路市）</p> <p>コムスとは：トヨタ車体 行動走行可能、仏自動車免許、オートマ 時速 60KM、高速道路不可能</p>

	<p>コムスの価格等： コムス 80 万円～ 補助はない。企業版ふるさと納税から ハーモライト；不要になった部品を活用している 環境政策課：35000 補助金 国：20 万円程度 里モビが 30km しか出ないように改造している コムス 2012 年公用者 鳥取県や兵庫県：コムスを活用している</p> <p>Q：足助病院（厚生系） A：市が電気を買っていることが補助している 概算で 2000～3000 万円程度を電力購入している</p> <p>Q：NPO 法人と今後の目指す方向性 A：共助で何ができるかで移動手段 共助の仕組みを考えてみた 大学は 3 年で手を引くので、区長会を巻き込んだり 地元の市議会議員が NPO 法人を巻き込んだ</p>
<p>所 感</p>	<p>名古屋大学と連携した足助病院の『たすけあいプロジェクト』は、高齢者の移動支援に革新的なアプローチを行っています。また、経済産業省の取り組みや企業版ふるさと納税の活用など、地域課題に対する包括的な視点で高齢者の移動支援の取り組みをされておられことが分かります。</p> <p>今後は『多様なモビリティ普及推進』に注力し、市民の QOL 向上に貢献していく必要があることを認識しました。中山間地域の未来都市として、『コムス』の利活用や独自の取り組みが重要でとされます。</p> <p>研修を通じて、共助の仕組みを強化し、地元の議会や NPO 法人と協力して、持続可能な移動手段を提供していきたいと感じました。</p> <p>所感</p> <ul style="list-style-type: none"> ・超小型モビリティ「コムス」を改造して、高齢者が移動を行っているが、実際の公道を走られると他の車の進行の邪魔になるような気がします。 ・「コムス」が必要だと思われる方もいると思われるので、補助金を出し推進する。 ・地域のボランティアドライバーの募集し、信頼関係のある運転手と乗車（依頼者）で移動支援をする。 ・公民館を集合（解散）地点とし、そこに定期的にタクシーやボランティアカーが送迎サービスを行う。